

平成 26 年度 第 2 回 菰野町入札監視委員会 議事概要

開催日及び開催場所	平成 27 年 3 月 19 日 庁舎 3 階 303 会議室
出席者氏名	委員長 伊藤 富男 委員 上ノ平 稔 澤田 博
審議対象期間	平成 26 年 9 月 1 日 ~ 平成 27 年 3 月 31 日
抽出案件	5 件
審議事項	抽出事案について <ul style="list-style-type: none"> ・ 特定環境保全公共下水道事業 北部第 6 污水管渠布設工事 25-7 工区 ・ 千草地内配水管布設替工事 ・ 千種小学校屋内運動場非構造部材等耐震化工事（建築工事） ・ 八風中学校プール改修工事（機械設備工事） ・ 菰野町清掃センター 1,2 号炉耐火物補修他工事
報告事項	発注工事総括表について 入札方式別発注工事一覧表について 指名停止等の運用について
質問・意見	<p>1 委員長の互選及び委員長職務代理者の指名について 委員長及び委員長職務代理者については、以下のとおり決定した。 委員長 伊藤 富男 氏 職務代理者 上ノ平 稔 氏</p> <p>2 発注工事総括表・入札方式別発注工事一覧表・指名停止の運用状況について 委員：一般競争入札「第 6 次拡張事業 鈴鹿台低区配水池電気設備工事」の 応札者が 1 者なのはなぜですか。 事務局：本工事は 1 度入札不調となり再度公告したもので、前回の入札では 2 者の応札がありました。不調の理由としては、本工事は電気工事として 発注していますが、配水地の流量計や水位計を役場で遠方監視して いることから、電気通信工事における経営事項審査を受審している こと、電気通信工事の資格を有する技術者の配置を求めたところ、2 者 とも配置予定技術者届の記載誤り等により、配置予定技術者不足で無 効となりました。応札者に確認したところ、2 者とも配置予定技術者 届に記載された者以外に電気通信工事の資格を持った技術者がいる とのことであったため、同じ条件で再度公告しました。その結果、理</p>

由は分かりませんが、1者の応札でした。

委員：一般競争入札では、1者のみの応札でも開札を実施するのですか。

事務局：一般競争入札については、ホームページや新聞に公告した段階で広く周知しており、競争性は確保されていると考えています。そのため、結果として応札が1者であっても開札を実施しています。

委員：入札不調になったときに、応札者が少ないとわかっていたのに、指名競争入札とせず、一般競争入札としたのはなぜですか。

事務局：公共工事は一般競争入札が原則であり、一般競争入札に付するのであれば、地域要件を広げるなど、入札条件を見直して再度公告しますが、本工事については、工事の特殊性から故障等の不測の事態が発生した際、早急な対応が必要となるため、県外業者などの離れた地域の業者だと対応が遅れてしまう懸念があることから、地域要件は変更せず、同じ条件で発注しました。

3 抽出事案について

特定環境保全公共下水道事業 北部第6汚水管渠布設工事 25-7 工区

委員：工事成績評定点が74点ですが、これは良い点数ですか。

担当課：工事成績点は90点満点ですが、下水道課では平均点くらいです。

委員：推進工ということですが、土被りはどれくらいですか。

担当課：3.7メートルくらいです。

委員：139メートルの推進工を一度に行うのですか。

担当課：3スパンで工事を行います。

委員：薬液注入は行っていますか。

担当課：立坑周りは行っています。

委員：本工事の入札参加者全てが同額でくじ引きとなっていますが、議会の問題にはなりませんか。

事務局：中央公契連モデルを採用しているところでも、設計金額から費用の内訳を逆算できる方法があり、多くがくじ引きになっている状況です。予定価格を事後公表にすると、官製談合などのリスクが伴います。国の流れとしては予定価格の事後公表ですが、各課でリスクに対応する体制整備が必要だと考えています。予定価格の事後公表については、周りの市町の状況も参考に、慎重な判断が必要だと思います。

委員：予定価格を公表しなくても、業者は予定価格を推測できてしまうのですか。

事務局：正確な数字までは、わからないと思います。

千草地内配水管布設替工事

委員：設計変更はありましたか。

担当課：現場精査による設計変更がありました。

委員：本工事は開削工事ですか。

担当課：開削工事です。

委員：水はどこから来ているのですか。

担当課：切畑の配水池から来ています。

委員：この先も管の延長はありますか。

担当課：昨年、このエリアの西側の工事を行いました。このエリアはこれで完了です。

委員：漏水確認など、検査で重要視しているところはありますか。

担当課：職員が立会い、外から配水管に高い圧をかけ、水漏れがないか確認しています。

委員：継ぎ手のところですか。

担当課：継ぎ手のところですよ。

委員：請負業者は新しい業者ですか。それとも社名を変更しているのですか。

事務局：社名を変更しています。推進工事の技術者を有しており、実績もある業者です。

委員：業者の経営事項審査の点数は、どの機関でつけているのですか。

事務局：菰野町では、工事ごとに工事成績評定点をつけていますが、経営事項審査は、建設業の許可行政庁に申請します。入札については経営事項審査受審後の結果に町の工事成績点を加点して行っています。

千種小学校屋内運動場非構造部材等耐震化工事（建築工事）

委員：もともとの建物は耐震化してあるのですか。

担当課：平成4年に竣工していますが、耐震基準は満たしています。

委員：今回の工事でどれくらいの震度に耐えられるようになったのですか。

担当課：今回の工事は、どれくらいの震度に耐えられるようにするというものではなく、吊り天井を撤去するなど建築基準法を満たすように非構造部材の耐震化を行いました。

委員：工事の変更内容はどのようなものがありましたか。

担当課：屋根の上に換気口があるのですが、12月に雪が積もり、雪解け水が換気口から体育館内に入ってきたことによる雨漏りが発生しました。以前から雨漏りはありましたが、吊り天井を撤去したことで直接水が入ってきたことにより原因がわかったため、換気口にカバーをつけました。

委員：避難所の機能も考慮して建てられているのですか。

担当課：そのとおりです。平成27年度には、15kWhの蓄電池を整備する予定です。

八風中学校プール改修工事（機械設備工事）

事務局：一般競争入札で不調となり、ろ過機の設置が特殊であったこと、早急に本工事の受注者を決定しないと本体工事の工程にも影響するため、菰野町競争入札参加資格審査会に諮った上で、指名競争入札としました。本工事を施工できる業者として9者指名しましたが、1月という時期のせいか、辞退が6者、残り3者中2者が無効となりました。無効理由は、入札書の記載誤り等です。

委員：プールの水は恒常的にろ過機で循環していますか。

	<p>担当課：基本的に 24 時間ろ過機を稼働させ、循環しています。</p> <p>菰野町清掃センター1,2 号炉耐火物補修他工事</p> <p>委員：J F E エンジニアリング(株)の耐用年数が補修工事の目安となるのですか。</p> <p>担当課：各メーカーが独自に開発しているものなので、メーカーの耐用年数が補修の目安となります。補修工事前の保守点検の結果をふまえて、J F E エンジニアリング(株)と協議をしながら、補修箇所を決めています。</p> <p>委員：数値が決まっており、その数値以下になると補修を行うということですか。</p> <p>担当課：保守点検の結果や現地確認の上、補修を行います。</p> <p>委員：清掃センターは何年施工ですか。</p> <p>担当課：送風機は平成11年施工であり、施工以来、補修は行っていません。2 号炉の燃焼用シリンダーは、部分的な補修は行っていましたが、今回は異音があった箇所を補修しました。</p> <p>委員：補修後は問題無く稼働していますか。</p> <p>担当課：問題無く稼働しています。</p> <p>委員：予定価格はどのようにして決めているのですか。</p> <p>担当課：人工数を把握するため、J F E エンジニアリング(株)から 1 回目の見積もりを徴取します。次にその人工数を基に当町で全国都市清掃会議の単価により積算し、予定価格を決めています。その後、2 回目の見積もりを徴取し、予定価格以内か確認を行い、業者と協議の上、工事価格を決めています。</p> <p>委員：清掃センターでは、一般のゴミだけを焼却しているのですか。</p> <p>担当課：生ゴミやプラスチック、紙などの一般家庭ゴミを焼却しています。</p> <p>4 入札・契約制度について</p> <p>平成 27 年 4 月 1 日以降の入札制度（予定）について説明を行った。</p> <p>主な内容は次のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 暴力団等排除措置要綱について ・ 見積内訳書の提出について ・ 施工体制台帳の提出について ・ 社会保険の未加入対策について
<p>会議資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発注工事総括表、入札方式別発注工事一覧表 ・ 各抽出事案の競争入札結果表・施工場所位置図・工事台帳 ・ 入札制度改正資料